

障害者放送協議会シンポジウム

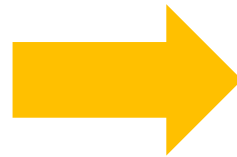
IPTV(ITU国際標準”H.702”)を 通じた「目で聴くテレビ」の取り組み

認定NPO法人障害者放送通信機構
理事 梅田 ひろ子

「目で聴くテレビ」と「アイ・ドラゴンの歴史」①

1995年 阪神淡路大震災時

NHK教育テレビが安否情報を流すために通常番組を中止
その結果、聴覚障害者にとって大切な「手話ニュース」もなくなりました



当時、ニュースには字幕はなく、聴覚障害者は情報を得ることが困難な状況でした

「目で聴くテレビ」と「アイ・ドラゴンの歴史」②

「自分たちの放送局を持ちたい！」

- ・全日本ろうあ連盟
- ・全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
- ・株式会社アステム

1998年

CS障害者放送統一機構 設立
(現 認定NPO法人 障害者放送通信機構)

「目で聴くテレビ」の誕生



「目で聴くテレビ」と「アイ・ドラゴンの歴史」③

「目で聴くテレビ」を受信するために開発された 専用受信機「アイ・ドラゴン」

2002年

文化庁からリアルタイム字幕配信事業者の指定を受ける

2003年

「アイ・ドラゴン」が「聴覚障害者用情報受信装置」として
厚生労働省より日常生活用具に指定される

「アイ・ドラゴン」は、インターネット環境とテレビがあれば
どこでも見られるデジタル機器です



聴覚障害者用情報受信装置
「アイ・ドラゴン4」

「目で聴くテレビ」と「アイ・ドラゴンの歴史」④

第56回ギャラクシー賞 報道活動部門選奨受賞 (2019年)

「ギャラクシー賞」は優れたテレビ・ラジオ番組、放送文化に貢献した個人・団体を顕彰する目的で1963年に創設され、放送界では最も権威ある賞です。



「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰

内閣総理大臣表彰を受賞(2020年)



内閣総理大臣表彰
厚生労働省推薦

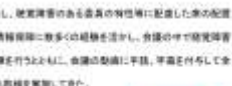
株式会社アステム
(大阪府大阪市)

【概要】

株式会社アステムは、1974年の設立直後から行政や団体のバリアフリー推進による広報制作に取り組み、1983年の阪神・淡路大震災でテレビの音声情報を得られない聴覚障害者の苦難を知り、手話と字幕で情報を得ることができる「目で聴くテレビ」の設立に参加。障害者の声を踏まえた技術や工夫により、ニュース番組や映画、シンポジウム、セミナー等において、字幕・手話通訳・音声解説を付与し、様々な場面でのSDGsの理念に対応した情報アクセシビリティの向上に寄与している。

【功績・功労】

全日本ろうあ連盟、全日本聴覚者・中途失聴者団体連合会とともに、手話通訳と字幕で情報を得ることができる「目で聴くテレビ」の設立にコアメンバーとして参加。専用受信装置「アイドラゴン」を開発した。「アイドラゴン」シリーズは身体障害者日常生活用具に指定され全国に約20,000台普及、1つの画面で映像と手話通訳、字幕の四時視聴を可能としている。ニュース番組や緊急災害放送の手話通訳・字幕付でのリアルタイム視聴や、オリジナル手話付き番組等約1,000本を24時間いつでもアーカイブで視聴可能である。



映像・手話・字幕の画面に音声
「目で聴くテレビ」番組(大阪会場)

「アイ・ドラゴン4」でできること①

テレビ放送の情報保障として「リアルタイム手話・字幕放送」

手話通訳の画面の
位置の変更や
大きさの変更が可能

H.702に準拠した聴覚障害者用情報受信装置「アイ・ドラゴン」で
テレビ放送に対応した「手話通訳」と「字幕」を合成した画面

インターネット
により、「手話」
と「字幕」を送信

そこで山形県も独自の緊急事態宣
言を出しました。

地上波の画面

字幕の位置や色
大きさの変更が可能



「アイ・ドラゴン4」でできること

緊急災害時の聴覚障害者に対する情報保障

- ・新潟中越地震(2004年)
- ・能登半島地震(2007年)
- ・新潟県中越沖地震(2007年)
- ・東日本大震災(2011年)
- ・口永良部島噴火(2015年)
- ・熊本地震(2016年)
- ・北海道胆振東部地震(2018年)
- ・大阪府北部地震(2018年)
- ・平成30年7月豪雨(2018年)
- ・令和元年8月の前線による九州北部の記録的な大雨(2019年)
- ・新型コロナウイルス感染症 ・令和3年福島県沖を震源とする地震

リアルタイム手話通訳



NHK災害放送の画面



リアルタイム手話・字幕放送



手話通訳画面の配置を自分の好きな位置に設定可能です
(①右下②右上③左上④左下の4パターン)

手話通訳画面を大きくすることもできます

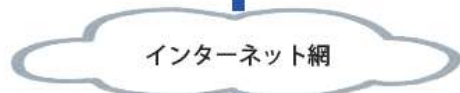
H.702とは？

H.702とは、IPTV技術を使って、手話や字幕・音声解説を端末に送り、TVに同時に表示させるサービス

- IPTV上でアクセシビリティサービスを行うための基本機能を定義した勧告
- 2015年11月にITU-T(国際電気通信連合)で2016年には(一社)情報通信技術委員会(TTC)国内標準規格となった
- 手話のサイズや位置を変更可能
- 字幕の色やサイズの変更、複数の字幕からの選択など

「アイ・ドラゴン4」設置例

設置済施設一例



青森県立青森聾学校、盛岡聴覚支援学校、
本宮市民元気いきいき応援プラザ、
草加市役所(小学校4ヶ所)、埼玉県障害者交流センター、
荒川区立障害者福祉会館アクロス荒川、
新宿区社会福祉協議会、藤枝市福祉センター、
石川県立中央病院、珠洲市役所、白山市役所、
焼津市社会福祉協議会、
国際障害者交流センター(ビッグ・アイ 大阪)
向日市民体育館、和歌山市役所、洲本市役所(庁舎4ヶ所)
明石市役所、いきいきプラザ斑鳩、平群町役場、
香芝市総合福祉センター、天理市障害者ふれあいセンター、
三田市社会福祉協議会、芦屋市保健福祉センター、
伊丹市障害者福祉センター、東広島市(避難所11ヶ所)、
鳥取市障害者福祉センター
徳島県立障がい者交流プラザ、オーテピア高知図書館、ほか

「アイ・ドラゴン4」でできること②

手話・字幕付きの番組がアーカイブに1,000本以上

24時間365日見放題！ジャンルは21

- 新着
- コロナウイルス関連
- 手話
- 全日本ろうあ連盟
- 全国手話通訳問題研究会
- 情報提供施設制作
- 防災
- 全国ろうあ者大会
- 手話語り(エッセイ)
- 映像作家
- キッズ(子ども向け)
- ろうあ運動
- バラエティ
- ドキュメンタリー
- スポーツ健康
- さかの映像祭応募作品
- 演劇
- あいろんニユース
- 海外
- 行政
- 外国手話

目で聴くテレビ ^{24h} 手話と字幕の番組

リアルタイム 手話・字幕放送

最新の 目で聴くテレビ 毎週火曜日更新

行政

行政 < 神奈川県 千葉県 明石市 釧路市 伊勢市 >

手話語り(エッセイ) < 月曜男の手話漫談 がありんのがあり 八木傳留所 >

全日本ろうあ連盟 < 全日本ろうあ連盟からの お知らせ JFDリーグ-2020年放送 青年部 >

バラエティ < 手話クイズ シネナビ まつりに行こう! >

目で聴くテレビ ^{24h} 手話と字幕の番組

リアルタイム 手話・字幕放送

最新の 目で聴くテレビ 毎週火曜日更新

番組表

アーカイブの 新着

お知らせ

行政

行政 < 神奈川県 千葉県 明石市 釧路市 伊勢市 >

手話語り(エッセイ) < 月曜男の手話漫談 がありんのがあり 八木傳留所 >

全日本ろうあ連盟 < 全日本ろうあ連盟からの お知らせ JFDリーグ-2020年放送 青年部 >

バラエティ < 手話クイズ シネナビ まつりに行こう! >

見応えたっぱりアーカイブ

24時間365日視聴可能

ステイホームにピッタリ！

手話・字幕付きの番組がアーカイブに1,000本以上

バラエティ

Makkoのフィンランド紀行
チャレンジ！かおり
自然と遊ぼう
など

全国ろうあ者大会

第66回大会(大阪)
第65回大会(福岡)
第64回大会(徳島)
など

防災

内閣府防災
「くまモン特別講座くまでも
分かる地震への備え」など



手話語り

月曜男の手話漫談
かおりんのかおり
なすの七色万華鏡
など

スポーツ・健康

デフリンピック
村上センセーの
歯のおはなし
ヘルシー体操 など

ドキュメンタリー

いきいきワイド
人生晴れ舞台
インタビュー番組
など

手話

今日の手話
覚えよう！新しい手話
国際手話のコーナー
など



全日本ろうあ連盟

JFDレーダー
目で聴く日聴紙
全国ろうあ者大会
など

視聴者の声

- 重田・村上さんの「手話くらべ」が面白い
- デフリンピックの歴史がよくわかり勉強になった
- 「地方の手話」が見られるのがよい
- アーカイブを全部みた。次の新しい番組を待っている
- コロナに関する情報がとても便利だった

新しい文化の担い手たち！



映画監督 早瀬憲太郎さん



映画監督 今村彩子さん



映画監督 今井ミカさん



デザイナー 岩田直樹さん

A vibrant event poster with a red and orange sunburst background. The text reads: '3月7日(日)の大阪ろうあオンライン大喜劇は自宅で観ましょう！ YouTube LIVE配信'. Below the text are three comedians: Hiroshi Mizumoto, Chiaki Shigemoto, and Nobuyuki Murakami. At the bottom, it says '13時30分～15時00分' and '視聴方法は次ページにて確認してください'.

いま、力を入れていること①

平常時の防災学習

「自分が助かる！誰かも助ける！」防災体験会
「個別避難計画」作成の場に

アーカイブの防災番組を視聴

(例：内閣府防災「くまモン特別講座くまでもわかる地震への備え」)

- ・非常食の試食会
- ・防災士の講演
- ・非常用リュックの中身の紹介など



聴覚障害者防災士による講演



非常食

いま、力を入れていること②

Jアラート試験放送による 「アイ・ドラゴン」「テレビコントローラー」起動実験

2022年2月16日 午前11時

①盛岡市防災ラジオが
Jアラートを受信



緊急情報フラグ
(接点信号等)

②接点信号

小型PC

③アステム専用サーバー
に起動フラグを立てる



④「アイ・ドラゴン」がサーバー
にフラグを見に行く



テレビコントローラー

⑤「アイ・ドラゴン」が
テレビコントローラーと
光警報器に信号を出す



⑥テレビ自動起動

⑥光警報器発光



「目で聴くテレビ」の放送時間について

2020年度のリアルタイム手話放送は、193時間14分
毎週1時間のIPTV「目で聴くテレビ」を加えると

245時間14分

NHK総合(37時間1分)の手話放送時間の**6.62倍**、

NHK教育(231時間18分)の**1.06倍**

(総務省「令和2年度の字幕放送等の実績」)

今後の課題

- 現在は、聞こえない方に対して放送を行っている
- H.702は、音声解説についての機能も定義している
- 複数の字幕を扱える
 - ⇒ 知的障害のある方にも有効な機能を有している

「目で聴くテレビ」は、**本来は国や放送局が取り組むべき情報保障**を行っていただきますので、**この放送を公的に支えていただきたいと思います**と願っています

福祉避難所、障害者関連施設等に「アイ・ドラゴン4」を配置してください

テレビメーカーが、H.702機能を搭載したユニバーサルテレビ製造を進めることを期待します